

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	生活を楽しめるようにする個別外出の実施ができていない現状がある。	生活を楽しむことができる活動を全利用者様に実施していく。	職員配置を多くする日にちを設定する。前もって計画を立て計画に基づいて外出を実施できるよう意識していく。 外出だけにとらわれず、今までの趣味等楽しみとなる活動を担当職員は聞き取り取り組む。	12ヶ月
2	23	一人一人の思いや暮らし方の希望、意向を把握することが困難な現状がある。	利用者のつぶやきを拾い、ケアプランに反映させる。	利用者の何気ない一言(つぶやき)を1人1件以上毎月拾う。日常の会話からつぶやきを記録し話し合いの機会を毎月作る。 ケアマネはつぶやきの記録の中から本人の思いに取り組むケアプランの立案に心がける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。